

見て歩き

羽文学の祖 寺澤石城先生

光賢寺(中加納)境内には、両人の弟子による墓碑があります。

石城先生は私塾「滄浪館」を開き多くの門下生が学ぶ。藍澤南城の父北濱もそのひとり。



寺澤石城先生の墓石

庭師の祖 相澤熊蔵翁

熊蔵翁はここに居を構え、高柳町の貞親園を初め、地元にも数多くを残している。



相澤熊蔵翁の墓石

八代目 伊勢海五太夫碑

当地佐之久出身。慶応3年、江戸相撲七代目伊勢海五太夫(小国の出)の門弟、相戸宗五郎から伊勢海の家名を継ぐ。村松利太郎氏の建立。



樹齡1000年の久之木の大杉(千本杉)

市指定文化財等

- 「久之木の大杉」……………10
- 「八石神社の大杉」……………12
- 「加納のねずの木」……………8
- 「宮平の秋里遺址」……………5



加納のねずの木(光賢寺)

歩きコース

●八石登山スカイラインコース

中鯖石コミュニティセンター①—鯖石橋—佐之久集落—石川集落—登山入口—小城址⑩—八石城址⑪—上八石—展望台—中八石展望台—御堂平—久之木集落—不動滝⑮—中鯖石コミュニティセンター①

●ぶどう村コース ●鯖石川リバーサイドコースもあります。

詳細は中鯖石コミュニティセンターまでお問い合わせください。

中鯖石の自然

当地の父なる八石山系には、急斜面と豊富な水源から不動滝、屏風滝があり、久之木集落は錦鯉の里として知られている。

石川、久之木両集落の登山口から八石スカイラインを楽しめ、小国、南条へも抜けられる。石川峠の桜、夜景もよし。

母なる鯖石川の各集落を結ぶ6つの橋と刈羽三山、苗場山も望める眺望のきく堤防はリバーサイドウォークコースとなる。

中鯖石の産物

よいた菜など

鯖石川にかかる「善根堰」④は、この地方の水田を潤し、コシヒカリの種場としても知られ、肥えた土壌からは、「よいた菜」など、数々の特産物が育てられている。



よいた菜



地酒「杉の露」

地酒「杉の露」は、林酒造場で醸造され、「八石」「鯖石郷」とともに愛酒家に親しまれている。

中鯖石地区の年間行事

1月15日	賽の神
4月	コミュニティセンターや石川峠の桜がみどころ。
5月	八石登山
6月	ホテル祭り
7月14日	稲虫おくり
8月	盆おどり
	12時間ソフトボール大会
10月	ロードレース大会
11月	コミュニティまつり

中鯖石地区へのアクセス



コミュニティの里 中鯖石



散策ガイド

柏崎市 中鯖石コミュニティセンター

お問い合わせ先

〒945-1431 新潟県柏崎市大字加納2564-1

TEL&FAX.0257-27-2102

佐橋庄(中鯖石)

当地方は、その昔「佐橋庄」と呼ばれ、八石城主「毛利」氏の領下にあった。明治34年、当時の善根、加納、秋津(与板・宮平)三村の併合で「中鯖石村」となる。

さらに、昭和32年、柏崎市と合併し現在にいたる。山と川、田園に囲まれた10集落。そこには豊かな自然に触れ、数々の史址、旧址を見ることができる。

八石城址⑬

大江毛利一族の居城であり、天正年間、大方之允浄廣が最後の城主となった。石川集落から八石山頂めざし登ることおよそ50分、小城を経て城址に至る。



毛利浄廣の墓石(浄廣寺)

毛利浄廣の墓石⑪

八石城主毛利浄廣の菩提寺浄廣寺の、後山の墓石に「佐橋府事浄廣公」の文あり。古き山門、巨大な石塔も見どころのひとつ。



本造阿弥陀如来座像

運慶作 阿弥陀如来⑥

毛利大方之允周廣が開基された周廣院の御本尊「阿弥陀如来」は、運慶の作で、文化財として県の指定を受けている。

古城址⑯

いくつかの古城址があるが、加納城址は毛利一族毛利尭政守秀之以来の居城。後、上杉家が住城。永正年間、上杉房能の妻綾子、夫の自害から鶴川の山地に潜居し舞を伝来。「綾子舞」のはじまりという説あり。

中鯖石見て

●史址、文化財等集落めぐり

南廻りコース

中鯖石コミュニティセンター①—伊勢海碑②—長福寺③—善根堰④—秋里遺址⑤—周廣院⑥—中鯖石コミュニティセンター①

北廻りコース

中鯖石コミュニティセンター①—清瀬寺⑦—光賢寺⑧—加納城址⑨—善根橋—久之木の杉⑩—浄廣寺⑪—八石神社の大杉⑫—中鯖石コミュニティセンター①